

袴田さん 生きる姿に共感

浜松 記録映画試写会に90人

静岡地裁の再審開始決定で二〇一四年三月に釈放された袴田巖さん(七九)は浜松市中区Ⅱの日常を追ったドキュメンタリー映画「袴田巖 夢の間まの世の中」の試写会が六日、同区の木下恵介記念館であり、約九十人が鑑賞した。

袴田さんの姉秀子さん(八二)は上映後に袴田さんの近況を紹介し、「さっそうとはいかないが、最近はそのすごく動きが良くなった」と話した。金聖雄キムソンウン監督(五二)は「前を向いて生きる尊さを映画に込めた」と話し、支援を呼び掛けた。

湖西市の主婦(四八)は「拘禁反応はあるけど、穏やか

な日々で自分を取り戻してきているのかな」と感想を話した。一般公開は二十七日にポレポレ東中野(東京都)で始まる。静岡県内は三月十九日から、シネマイーラ(浜松市)と静岡シネ・ギャラリー(静岡市)で。



上映後にあいさつする、袴田秀子さん(右)と金聖雄監督(左) 6日、浜松市中区の木下恵介記念館で